



## 2025年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月14日

上場会社名 株式会社テクニスコ 上場取引所 東  
 コード番号 2962 URL <https://www.tecnisco.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関家 圭三  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営サポート本部長 (氏名) 相原 正行 TEL 03(3458)4561  
 定時株主総会開催予定日 2025年9月25日 配当支払開始予定日 -  
 有価証券報告書提出予定日 2025年9月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年6月期の連結業績（2024年7月1日～2025年6月30日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	3,362	△28.2	△1,443	-	△1,629	-	△2,976	-
2024年6月期	4,683	△12.4	△476	-	△318	-	△603	-

(注) 包括利益 2025年6月期 △3,071百万円 (-%) 2024年6月期 △414百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年6月期	△324.72	-	△94.3	△20.3	△42.9
2024年6月期	△67.48	-	△14.3	△3.6	△10.2

(参考) 持分法投資損益 2025年6月期 -百万円 2024年6月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	6,568	1,624	24.7	177.03
2024年6月期	9,509	4,688	49.3	512.04

(参考) 自己資本 2025年6月期 1,624百万円 2024年6月期 4,688百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年6月期	△256	△184	226	1,812
2024年6月期	△386	△434	2,092	2,080

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年6月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年6月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2026年6月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

### 3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	24.9	60	-	40	-	30	-	3.27

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年6月期	9,174,714株	2024年6月期	9,155,895株
2025年6月期	ー株	2024年6月期	ー株
2025年6月期	9,167,289株	2024年6月期	8,945,824株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は、2025年8月18日(月)に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更に関する注記) .....	11
(セグメント情報等の注記) .....	11
(1株当たり情報の注記) .....	11
(重要な後発事象の注記) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国及び世界経済は、米国の関税政策リスク、インフレ率の高止まり、ウクライナ情勢、中東情勢などの地政学的リスクの高まりを受け依然として先行き不透明な状況にあります。

このような経営環境のもと、当社グループの主力製品である産業用レーザー機器市場向け高性能ヒートシンクについて、主に中国市場で、不動産問題に端を発する景況感の悪化、中国競合との価格競争の継続、一部顧客の需要減が重なったことなどにより、ヒートシンク製品全体の売上高は前年度より減少しました。ガラス製品は、主に日本、欧米向け製品において顧客の短期的な需要変動があったことなどによって、売上高は前年度より減少しました。

売上総利益については、前述の中国市場での売上減少の影響、及び、欧米向けの売上総利益率が高い製品の短期的な需要変動、さらに中国市場で売上総利益率が大幅に低下したヒートシンク関連の在庫廃棄などによって、前年度より減少しました。

販売費及び一般管理費については、継続的な経費削減の取組みにより、前年度より減少しました。

なお、当社グループの生産設備等について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、足元の市場環境及び生産状況を保守的に見積もった将来計画を踏まえ、投資の回収可能性を検討した結果、当該固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額1,271,201千円を減損損失として特別損失に計上しました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高3,362,209千円（前年比28.2%減）、営業損失1,443,128千円（前年同期は営業損失476,939千円）、経常損失1,629,152千円（前年同期は経常損失318,634千円）、親会社株主に帰属する当期純損失2,976,832千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失603,632千円）となりました。

なお、セグメント別の状況は、精密加工部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末に比べて2,940,491千円減少し、6,568,881千円となりました。これは主に、現金及び預金が267,191千円の減少、売掛金が436,383千円の減少、仕掛品が275,153千円の減少、機械装置及び運搬具が1,435,478千円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べて123,545千円増加し、4,944,704千円となりました。これは主に、短期借入金が1,360,200千円の増加であった一方で、1年内返済予定の長期借入金が181,184千円の減少、長期借入金が930,572千円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べて3,064,037千円減少し、1,624,177千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純損失の計上により利益剰余金が2,976,832千円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は24.57ポイント減少して24.73%となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、減価償却費、減損損失、短期借入金の純増加額の計上等の要因があったものの、税金等調整前当期純損失、長期借入金の返済による支出等により、前連結会計年度末に比べ267,191千円減少し、当連結会計年度末には1,812,905千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、営業活動の結果使用した資金は256,771千円（前年同期は386,636千円の支出）となりました。これは主に、減損損失1,271,201千円、減価償却費530,065千円、棚卸資産の減少507,880千円、売上債権の減少315,017千円、税金等調整前当期純損失3,023,818千円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、投資活動の結果使用した資金は184,577千円（前年同期は434,589千円の支出）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入244,685千円、定期預金の預入による支出244,685千円、有形固定資産の取得による支出166,275千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、財務活動の結果得られた資金は226,269千円（前年同期は2,092,750千円の収入）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額1,360,200千円、長期借入金の返済による支出1,111,756千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く経済環境は、米国の関税政策、ウクライナ情勢、中東情勢等の影響や各国の金融政策の変化、また為替相場の変動など、先行き不透明な状況で推移するものと見込まれます。

ヒートシンク製品については、引き続き厳しい事業環境が予想されるものの、中国市場における製品構成の見直しが完了したこと、他の市場の売上回復が見込まれることなどから復調に転じるものと考えております。またガラス製品は、複数顧客の需要変動がプラスに転じること、新規顧客の獲得などによって売上が増加する見込みです。

利益面につきましては、中国市場の製品構成の見直しや欧米の売上総利益率の高い製品の構成比率が上がること、前年度に実施した減損計上により減価償却費が減少すること、前年度に実施した早期退職の募集（当社及び連結子会社であるTECNISCO (SuZhou) CO., Ltd.）によって人件費が減少することなどから、売上総利益以下が増加する見込みです。また販売管理費は、利益率の増加にともなう賞与支給額の増加を含めて、前年度と同程度の金額を見込んでおります。

以上の状況を踏まえて、次期(2026年6月期)の通期連結業績見通しは、売上高4,200,000千円、営業利益60,000千円、経常利益40,000千円、親会社株主に帰属する当期純利益30,000千円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,180,097	1,912,905
受取手形	35,614	91,386
売掛金	1,552,593	1,116,209
商品及び製品	472,678	303,324
仕掛品	510,432	235,279
原材料及び貯蔵品	341,262	259,641
その他	331,689	223,819
流動資産合計	5,424,368	4,142,566
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,705,996	1,494,256
減価償却累計額	△986,290	△966,937
建物及び構築物 (純額)	719,706	527,318
機械装置及び運搬具	5,121,540	3,745,769
減価償却累計額	△2,879,532	△2,939,240
機械装置及び運搬具 (純額)	2,242,007	806,528
土地	280,132	280,132
リース資産	111,947	114,507
減価償却累計額	△58,079	△79,479
リース資産 (純額)	53,867	35,028
建設仮勘定	217,377	218,583
その他	318,295	299,051
減価償却累計額	△243,220	△241,828
その他 (純額)	75,074	57,222
有形固定資産合計	3,588,165	1,924,814
無形固定資産		
借地権	367,650	367,650
その他	1,952	1,635
無形固定資産合計	369,602	369,285
投資その他の資産		
投資有価証券	3,921	0
退職給付に係る資産	34,718	46,128
その他	88,595	86,087
投資その他の資産合計	127,236	132,215
固定資産合計	4,085,005	2,426,315
資産合計	9,509,373	6,568,881

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	116,199	103,337
電子記録債務	67,076	51,004
短期借入金	269,800	1,630,000
1年内返済予定の長期借入金	1,106,244	925,060
リース債務	23,738	28,920
未払金	259,478	262,703
未払法人税等	33,879	14,622
賞与引当金	100,888	57,259
設備関係支払手形	39,356	3,946
その他	58,170	90,139
流動負債合計	2,074,832	3,166,994
固定負債		
長期借入金	2,533,723	1,603,151
リース債務	35,228	44,498
役員退職慰労引当金	112,220	112,330
繰延税金負債	65,154	17,729
固定負債合計	2,746,325	1,777,709
負債合計	4,821,158	4,944,704
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	781,768	785,739
資本剰余金	3,023,669	3,027,640
利益剰余金	179,320	△2,797,511
株主資本合計	3,984,759	1,015,868
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	697,771	603,922
退職給付に係る調整累計額	5,684	4,386
その他の包括利益累計額合計	703,455	608,309
純資産合計	4,688,215	1,624,177
負債純資産合計	9,509,373	6,568,881

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高	4,683,182	3,362,209
売上原価	3,507,270	3,231,756
売上総利益	1,175,911	130,453
販売費及び一般管理費	1,652,850	1,573,581
営業損失(△)	△476,939	△1,443,128
営業外収益		
受取利息	12,867	3,879
受取賃貸料	10,663	10,397
為替差益	98,612	—
助成金収入	1,524	18,537
受取補償金	58,294	—
その他	10,564	10,540
営業外収益合計	192,526	43,354
営業外費用		
支払利息	23,161	33,305
株式交付費	9,547	—
為替差損	—	194,103
その他	1,512	1,968
営業外費用合計	34,221	229,378
経常損失(△)	△318,634	△1,629,152
特別利益		
固定資産売却益	146	—
特別利益合計	146	—
特別損失		
固定資産売却損	—	9,476
固定資産除却損	8,248	4,511
減損損失	92,794	1,271,201
その他	—	109,476
特別損失合計	101,042	1,394,666
税金等調整前当期純損失(△)	△419,530	△3,023,818
法人税、住民税及び事業税	6,892	4,607
法人税等調整額	177,209	△51,592
法人税等合計	184,102	△46,985
当期純損失(△)	△603,632	△2,976,832
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△603,632	△2,976,832



## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
当期純損失(△)	△603,632	△2,976,832
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	195,807	△93,848
退職給付に係る調整額	△7,025	△1,298
その他の包括利益合計	188,781	△95,146
包括利益	△414,851	△3,071,979
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△414,851	△3,071,979
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	100,000	2,341,916	782,953	3,224,870
当期変動額				
新株の発行	675,710	675,710		1,351,421
譲渡制限付株式報酬	6,058	6,042		12,100
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△603,632	△603,632
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—
当期変動額合計	681,768	681,753	△603,632	759,889
当期末残高	781,768	3,023,669	179,320	3,984,759

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	501,964	12,710	514,674	3,739,544
当期変動額				
新株の発行				1,351,421
譲渡制限付株式報酬				12,100
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△603,632
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	195,807	△7,025	188,781	188,781
当期変動額合計	195,807	△7,025	188,781	948,670
当期末残高	697,771	5,684	703,455	4,688,215

当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	781,768	3,023,669	179,320	3,984,759
当期変動額				
新株の発行				
譲渡制限付株式報酬	3,970	3,970		7,941
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△2,976,832	△2,976,832
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—
当期変動額合計	3,970	3,970	△2,976,832	△2,968,891
当期末残高	785,739	3,027,640	△2,797,511	1,015,868

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	697,771	5,684	703,455	4,688,215
当期変動額				
新株の発行				
譲渡制限付株式報酬				7,941
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△2,976,832
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△93,848	△1,298	△95,146	△95,146
当期変動額合計	△93,848	△1,298	△95,146	△3,064,037
当期末残高	603,922	4,386	608,309	1,624,177

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純損失 (△)	△419,530	△3,023,818
減価償却費	542,874	530,065
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,900	110
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△65,696	△43,628
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△26,939	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△12,312	△8,539
受取利息	△12,867	△3,879
支払利息	23,161	33,305
受取賃貸料	△10,663	△10,397
有形固定資産売却損益 (△は益)	△146	9,476
有形固定資産除却損	8,248	4,511
減損損失	92,794	1,271,201
売上債権の増減額 (△は増加)	△134,505	315,017
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△203,502	507,880
仕入債務の増減額 (△は減少)	△180,514	△15,274
未払金の増減額 (△は減少)	△20,141	15,552
未払費用の増減額 (△は減少)	△10,111	△7,110
その他	△151,782	163,788
小計	△570,735	△261,737
利息の受取額	16,487	3,857
利息の支払額	△32,957	△33,674
法人税等の支払額	△5,258	△4,890
法人税等の還付額	91,765	0
補償金の受取額	97,642	—
その他	16,420	39,672
営業活動によるキャッシュ・フロー	△386,636	△256,771
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△100,000	△244,685
定期預金の払戻による収入	119,968	244,685
有形固定資産の取得による支出	△431,304	△166,275
有形固定資産の売却による収入	100	—
その他	△23,353	△18,301
投資活動によるキャッシュ・フロー	△434,589	△184,577
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	160,601	1,360,200
長期借入れによる収入	1,700,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,088,465	△1,111,756
リース債務の返済による支出	△30,805	△22,174
株式の発行による収入	1,351,421	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,092,750	226,269
現金及び現金同等物に係る換算差額	79,084	△52,112
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,350,609	△267,191
現金及び現金同等物の期首残高	729,487	2,080,097
現金及び現金同等物の期末残高	2,080,097	1,812,905

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループは、精密加工部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	512.04円	177.03円
1株当たり当期純損失(△)	△67.48円	△324.72円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△603,632	△2,976,832
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 損失(△)(千円)	△603,632	△2,976,832
普通株式の期中平均株式数(株)	8,945,824	9,167,289

(重要な後発事象)

該当事項はありません。